

総務文教常任委員会報告

総務文教常任委員会は、12月3日に開催され、付託を受けた執行部提出議案5件(分割付託1件を含む)の審査を行いました。

主な質疑は次のとおりです。

平成21年度小郡市一般会計補正予算(第3号)の承認について(議案第65号)

災害救助費、不発弾調査委託料191万円の増額については、今限地区において不発弾が埋まっている可能性があることから調査を委託するもの。
問…空襲を受けた全域の不発弾調査の実績について。

答…昭和50年度に今限地区で不発弾調査が行われ、撤去された実績は残っているが、全域の調査をしたとは聞いていない。

久留米広域定住自立圏の形成に関する協定書の締結について(議案第68号)

協定書は目的、基本方針、連携する取り組みの内容や役割分担等7条で構成され、取り組みの概要としては、生活機能、ネットワーク、圏域マネジメント能力の強化の3つの分野に分かれている。

問…事業推進の組織体制について。
答…首長で構成する推進協議

会、副市長等で構成する幹事会、企画関係課長で構成する調整部会及び関係職員で構成する6つのワーキンググループがある。

環境福祉常任委員会報告

環境福祉常任委員会は、12月4日に開催され、付託を受けた執行部提出議案8件(分割付託1件を含む)、請願1件の審査を行いました。

主な質疑は次のとおりです。

小郡市・筑前町衛生施設組合の解散に伴う財産処分について(議案第59号)

組合解散に伴い、余剰金等は清算して分配し、施設用地は地元の筑前町に無償譲渡するもの。

問…無償譲渡する理由について。
答…清掃工場の跡地ということとでいつ売却出来るかが分からず、草刈等の管理費用も発生することから無償譲渡するもの。

小郡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について(議案第62号)

国保財政が赤字のため、出来るだけ低所得者の負担にな

らないよう考慮しながら改定を行うもの。

問…税や使用料の滞納に対する取り組みについて。
答…以前からの懸案事項であり、組織的に見直すことも一つの方法だと考えている。

問…国保の累積赤字に対する今後の見直しについて。

答…今回の改定により県南平均とほぼ変わらない税率になったが、20年度の収支換算で3百万円弱の黒字見込みしかない。赤字解消には医療費の削減等が必要だが、今後定期的な改定も検討しなければならぬと考えている。

平成21年度小郡市一般会計補正予算(第3号)の承認について(議案第65号)

児童福祉総務費のコンピューターソフト2千万円の増額については、平成22年度から始まる子ども手当支給事業のためのもの。

問…非常に高額だが見積もりの根拠について。
答…本年度中に購入しなければならぬが、国から事務的な情報が無いので、見積もりも取れない状況である。購入する場合は適正価格で購入したい。

都市建設常任委員会報告

都市建設常任委員会は、12月7日に開催され、付託を受けた執行部提出議案2件(分割付託1件を含む)の審査を行いました。

主な質疑は次のとおりです。

小郡市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について(議案第64号)

市営住宅の入居者及び周辺住民の生活の安定平穩を確保するため、暴力団に対する市営住宅の入居資格を改正するもの。

問…入居規制について。

答…警察への確認で暴力団員と判明した場合は、退去勧告を行い、それでも退去しない場合は明け渡し請求を行う。

主な議案の内容

★小郡市・筑前町衛生施設組合の解散について(議案第58号)

平成21年末に小郡市・筑前町衛生施設組合清掃センターの解体工事が終わることに伴い、組合を解散するもの。平成22年3月の決算で余剰金等を清算し、その後、組合解散の手續きを行う予定。



▲小郡市・筑前町衛生施設組合清掃センター(解体前)

★議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について(議案第60号)
地方公務員災害補償法の一部改正に伴うもの。

★小郡市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について(議案第61号)
人事院勧告に伴い、若年層を除く職員の給料月額を0.24%引き下げ、期末手当及び勤勉手当を6月の引き下げ分と合わせて0.35月分引き下げるもの。

★小郡市税条例の一部を改正する条例の制定について(議案第63号)

民間広域活動に対する寄付を市県民税の控除対象とするもの。
★平成21年度小郡市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)の承認について(議案第66号)
退職被保険者等療養給付費